

## 新年、「干支ヘッドマーク」運行します 1月1日から2週間、1編成限定 新デザイン車両から「絵馬が浮き出ている」ように見えます

新京成電鉄(本社:鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長:笠井孝悦)では、1月1日(木)から2週間、毎年恒例の干支ヘッドマーク電車を1編成限定で運行します。

この企画は、新京成線をご利用のお客さまへ新年挨拶を目的として実施し、今年で7年連続の運行です。2週間、1編成限定の運行なので、これに乗ったお客さまには、新年早々幸先が良いと感じていただければと企画しています。

今回のデザインは、掲出するとヘッドマークの一部が電車の色に同化して、お正月らしい絵馬の形が浮かび上がります。平成26年8月より運行開始した新デザイン車両を借景のように用いた干支ヘッドマークで、新しくなった当社コーポレートカラーのPRも同時に図ります。



干支ヘッドマークを掲出する  
 新デザイン車両

### 【干支ヘッドマークの概要】

- ◆実施期間 1月1日(木)～1月15日(木)
- ◆対象車両 1編成(6両編成)
- ◆運行区間 松戸駅～京成津田沼駅(日中時間帯、京成千葉線千葉中央駅まで直通運転あり)  
 ※運行の時間や区間は、日によって異なる
- ◆内 容 干支をイメージしたヘッドマーク(55cm×75cm)を先頭車両(2箇所)に掲出
- ◆問い合わせ お客さま案内番号 047-389-1249  
 平日の9時～12時・13時～17時30分 ※年末年始を除く

